

手術の経緯などを説明する杉谷部長(左)と
浜副院長。13日、鳥取県米子市車尾4丁目
の米子医療センター



県内初の脳死腎移植

米子医療センターで実施

国立病院機構米子医

療センター(鳥取県米
子市車尾4丁目、浜副
隆一院長)は13日、四
国の病院で脳死判定さ
れた50代男性の腎臓一
つを県内の43歳の男性
に移植する手術に成功
したと発表した。県内
10例目の献腎移植。心
停止のドナーからの献
腎移植はこれまで9例
あるが、脳死ドナーか
らの臓器の提供は県内

で初めて。
(29、30面に関連記
事)

に入院していた50代男
性の右側の腎臓。11日
午前、臓器移植法に基
づき脳死と判定され、
同ネットワークから連
絡を受けた同センター
の杉谷篤臨床研究部長
が、四国の病院で12日
未明に摘出し、持ち帰
った。

調にいけば2〜3週間
で退院できる見通し。
杉谷部長は「拒絶反応
や感染症が出ないか経
過を見ていくことにな
る。透析は必要なく、
普通に生活できる」と
話している。

録していた。週3日、
1回4時間の透析を続
けてきたという。
移植した臓器は、脳
血管障害で四国の病院

手術は同日午後1時
半から始まり、午後6
時5分に終了した。術
後の経過は良好で、順

男性は「ドナーの方
に感謝の気持ちでいっ
ぱい。頂いた命でドナ
ーの方の分も人生を生
きていきたい」とのコ
メントを発表した。

手術は同日午後1時
半から始まり、午後6
時5分に終了した。術
後の経過は良好で、順